

佐賀空港へのオスプレイ配備ストップ!

駐屯地建設工事ゲート前 座り込み抗議行動

5月12日(日)午後1時50分
佐賀空港第4駐車場 集合
抗議行動は午後2~3時(予定)

◆座り込み抗議行動参加者大募集

座り込み抗議行動に参加を希望される方は、「非暴力と安全」のための確認を行います。

◆座り込みに連帯して抗議の声をあげる人たち大歓迎



抗議行動を伝えるサガテレビの動画 ↓1月27日 ↓2月24日



列をなして、駐屯地建設現場に入るダンプ。土日祝日も休まず、24時間体制で運行している →

↓4月13日



← 2月24日の「佐賀駐屯地建設工事ゲート前 座り込み抗議行動」。約1時間半ダンプの搬入はストップした。



主催：オスプレイストップ! 9条実施アクション佐賀
代表：豊島耕一 佐賀大学名誉教授

前回4月13日の行動を報じる朝日(ネット版)QRコード↓
<https://www.asahi.com/articles/ASS4J42VJS4JTTHB00BM.html>

朝日新聞
DIGITAL



駐屯地工事に抗議の座り込み オスプレイ配備反対の市民ら

野上隆生 2024年4月17日 10時00分



思い思いの手作り看板を掲げ、駐屯地建設工事に抗議するオスプレイ配備反対の市民ら=2024年4月13日午後3時8分、佐賀市川副町犬井道、野上隆生撮影



佐賀空港(佐賀市)への陸上自衛隊オスプレイ配備に反対する市民グループは13日、駐屯地工事現場入り口で座り込みなどの抗議行動をした。佐賀県内のほか福岡、熊本県から約40人が参加。この日はダンプカーによる土砂の運び込み作業はなかった。九州防衛局は「工事の進捗(しんちよく)に応じて作業している」という。

抗議行動をしたのは、「オスプレイストップ! 9条実施アクション佐賀」(代表=豊島耕一・佐賀大名誉教授)のメンバーら。工事車両が入り出すゲート前で、「オスプレイ基地化反対」「オスプレイは全面撤去」などと書かれた看板やのぼりを立て、

約1時間にわたって座り込みやシュプレヒコールを続けた。

道路を隔てた反対側の歩道には、オスプレイ配備推進派という市民約10人が集まり、「座り込みは業務妨害だ」「用地買収は終わっている」などと発言。反対する市民に詰め寄り、緊迫する場面もあった。

豊島代表が「なぜ私たちはオスプレイ基地建設・空港軍事化に反対するのか」と題したチラシを推進派に手渡し、対話を求めたが、受け取りを拒否された。

駐屯地建設工事を巡っては、工事に反対する漁業者らが出していた工事差し止めの仮処分申請について、佐賀地裁が3月に却下の決定を出し、漁業者側が福岡高裁に即時抗告している。(野上隆生)